

審判上の留意点

今大会の競技については、原則として、ファーストレフリーは公認審判員、セカンドレフリー及びスコアラーをチームの帯同審判にお願いします。

審判および公式記録の実施にあたっては、以下の点に留意されご協力をお願いします。

【共通事項】

(1) 試合前後

- ・全試合 I Fシート（公式記録用紙）を使用します。
- ・全試合通常のプロトコルを採用し、コイントス後、公式練習を行い試合開始となります。
- ・試合間は 10 分とし、追い込み形式で行いますが、連続する場合は最大 15 分とします。
- ・第 1, 2 セットは 21 点、第 3 セットは 15 点となります。（デュースあり）

(2) 帯同審判

- ・各カテゴリーのレフリー・スコアラー・ラインジャッジは、組合せ表のとおり（1 または 2 チーム）で対応をお願いします。
- ・準決勝から、公認審判員の対応を予定しておりますが、帯同審判員にお願いする場合がありますので、ご協力ください。

【ファーストレフリー】

- ・通常の笛（短または長）を使用してください。
- ・ネット越しに相手チーム側へ向かった大声での発声があった場合、指導をしてください。

【セカンドレフリー】

- ・通常の笛（短または長）を使用してください。

【コートオフィシャル（補助役員）】

- ・コートオフィシャル（補助役員）については、各チームをお願いします。
（スコアラー 1 名、ラインジャッジ 4 名、点示 2 名）
- ・スコアラーは、選手ではなく大人の方で対応してください。
- ・スコアラーは、筆記用具（青ボールペン）を持参下さい。
- ・ラインフラッグはチームで用意してください。
- ・試合中断中（タイムアウト時など）やセット間に給水できるように、水筒を持参してください。

以上